

品番 77963

ハンディチョークライン Neo 自動巻 細糸 バレンシアオレンジ

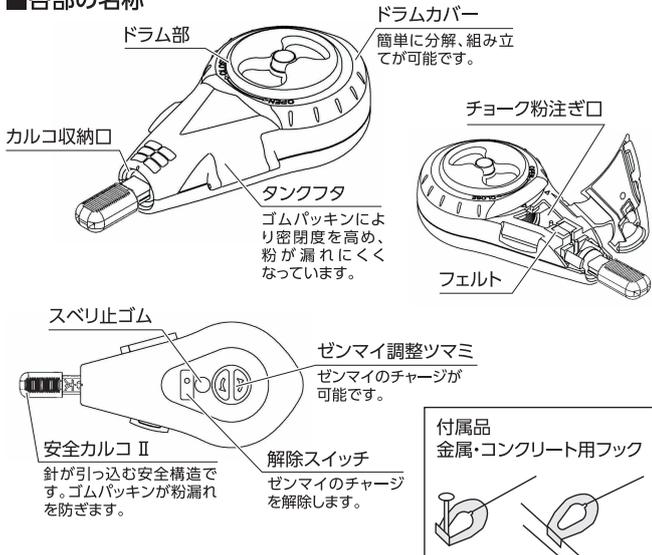
■用途

- チョークでのライン打ち作業に

■特長

- 粉の残量、固まり具合が分かる透明ボディです。
- 粉漏れと湿気防止の密閉型タンクを採用しました。
- 粉が付きやすい特殊細糸を使用しています。
- 太糸、細糸両方で使える安全カルコ II を採用しました。
- フルオープンで糸交換が簡単です。

■各部の名称



■仕様

材質	本体:ABS樹脂, ポリアセタール樹脂, シリコンゴム カルコ:ABS樹脂, ゴム 針:バネ鋼 糸:ナイロン パネ(ゼンマイ):ステンレス 金属フック, 糸出口リング:ステンレス フェルト:化学繊維
糸	φ0.5mm×15m
本体サイズ	180×76×45.5mm
製品質量	185g
付属品	金属・コンクリート用フック

⚠ 警告

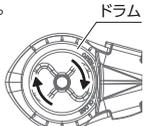
- カルコの針が鋭利で危険です。糸を引っ張ってカルコを抜かないでください。
- 巻き取り時はカルコが飛んできて危険です。安全のため、保護メガネを着用してください。
- 糸を巻き取る時は、ドラム部を押さえてカルコが戻る速さを調節しながら安全に巻き取ってください。

⚠ 注意

- カルコの針が抜けないように、材料にしっかりと刺してください。
- ほつれた糸や切れかかった糸を使用すると、作動不良の原因になります。糸の傷んだ部分まで切り、カルコに取り付け直してください。
- 粉を入れ過ぎないでください。漏れの原因になります。入れすぎた場合は、タンクフタを開けて出してください。
- シワのチョークライン用のチョークを使用してください。
- タンクフタがカチッと鳴るまで完全に閉めてください。
- ゼンマイ調整ツマミは逆にまわさないでください。故障の原因になります。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

■糸の巻き取り方

ゼンマイの力で8mまで自動で巻き取ります。8m以上巻き取る場合は、上図のように手でドラムをまわし、残りの糸を巻き取ってください。安全カルコ II が完全に収納されてから、ゼンマイのチャージを行ってください。
※8m以上引き出す場合はゼンマイのチャージを解除しながら行ってください。



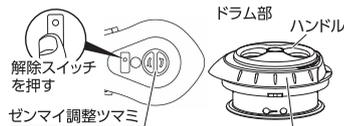
8m自動巻取式

糸は15m巻いてあります。引き出した糸は8mまで自動で巻き取ることができます。ゼンマイはチャージ済みです。粉を入れればライン打ち作業が可能となります。巻き取りが途中で止まった際には、「■トラブル時の確認事項および対処法」を参照してください。

■分解・組み立て方法

ゼンマイ解除

- ① 本体裏面のゼンマイ調整ツマミがまわらなくなるまで解除スイッチを数回押します。

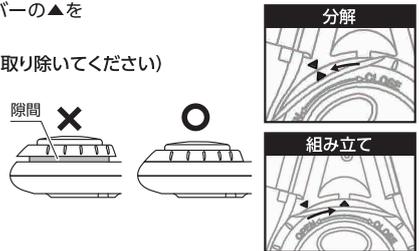


分解

- ② タンクフタを開け、ドラムカバーをOPEN方向へまわし、本体の▼とドラムカバーの▲を合わせると、ドラム部が外れます。

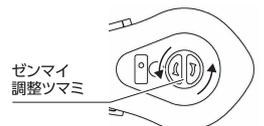
組み立て(タンク内に残った粉を全て取り除いてください)

- ③ ドラムカバーの▲と本体の▼を合わせるようにはめます。この状態で本体とドラム部の間に隙間が空かないようにセットし、ドラムカバーをCLOSE方向へまわし、固定します。
- ④ タンクフタを閉めます。



ゼンマイのチャージ

- ⑤ 本体裏面のゼンマイ調整ツマミを ← 方向へ4~5回まわしてゼンマイをチャージします。安全カルコ II を引っ張り、きちんと戻るか確認してから使用してください。



■糸の交換方法

分解

- ① ゼンマイのチャージを解除します。
- ② 上記「■分解・組み立て方法 ゼンマイ解除、分解」を参照し、ドラム部を外します。

糸交換

- ③ ドラムを取り出して古い糸をほどきます。
- ④ 新しい糸の先に結び目を作ります。
- ⑤ 右図Aのように結び目を引っ掛け、糸巻き方向へ糸を巻きます。

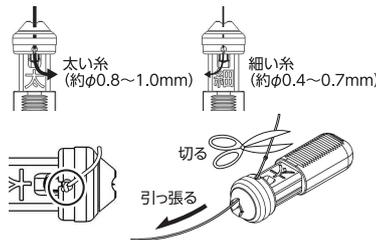


組み立て

- ⑥ ドラムを元の場所に入れ、上記「■分解・組み立て方法 組み立て」を参照します。
- ⑦ 上記「■分解・組み立て方法 ゼンマイのチャージ」を参照し、ゼンマイをチャージします。

■安全カルコ II の取り付け方法

- ① 糸を安全カルコ II の先端から通します。この時太糸(約φ0.8~1.0mm)の場合は「太」側の穴に、細い糸(約φ0.4~0.7mm)の場合は「細」側の穴に通してください。
- ② 通した糸の先端に結び目を作ります。
- ③ 糸を引っ張り、結び目を安全カルコ II の窪みにはめ込みます。
- ④ 余分に出ている糸を切れれば完成です。



■ドラム部の清掃方法

各部の付着物を取り除きます。分解時に外すのはドラムカバーまでです。ドラムまで外してしまうと、タンク内に残った粉を全て取り除かないと組み立てられなくなりますので注意してください。

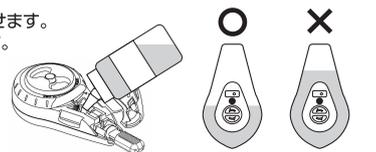
分解と清掃

- ① タンクフタを開けます。
- ② ユリヤネジを緩めて外し、ハンドルも外します。
- ③ ドラムカバーをOPEN方向へまわし、本体の▼とドラムカバーの▲を合わせると、ドラム部が外れます。
- ④ 外した部品の付着物を全てきれいに取り除きます。付着物を取り除く際は必ず乾いた布やティッシュペーパーなどをお使いください。



組み立て

- ⑤ 分解とは逆の手順で組み立てます。
- ⑥ ドラムカバーの▲と本体の▼を合わせるようにはめます。ドラムカバーをCLOSE方向へまわし、固定します。
- ⑦ ハンドルを十字の溝が合うようにして乗せます。
- ⑧ ユリヤネジを締め、タンクフタを閉めます。



■粉チョークの入れ方

- ① 本体を平らな所に置き、タンクフタを開けます。
- ② チョーク粉注ぎ口から粉を入れます。
- ③ タンクフタをカチッと閉めます。



■トラブル時の確認事項および対処法

トラブル	確認事項	対処法
糸が出ない、戻らない、うまく巻き取れない	糸がドラムから外れていませんか?	糸を正常に巻き直してください。
	糸にコブができていませんか?	コブの付いた糸を切ってください。
	ゼンマイのチャージが弱くなっていませんか?	ゼンマイをチャージしてください。
	ドラム部に粉が詰まっていますか?	「■ドラム部の清掃方法」を参照してください。
	内部部品が破損したり、すり減っていませんか?	部品交換ができないため本体を買替えてください。

輸入発売元
シンワ 測定株式会社
蕨物流センター
〒959-1276
新潟県蕨市小池3481
製造元/蕨測定(大連)有限公司
URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ
シンワ お客様相談室
0120-666899

受付時間(土日祝日除く)
AM8:30~PM5:00
MADE IN CHINA

粉は入っていません。
別途、シンワのチョーク
ライン用のチョークを
お問い合わせください。

2023/ 7/ 31現在